

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門分野	基礎看護学概論Ⅱ	1年次	前期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	30時間	菅谷 清美 専任教員	有	
<b>授業の概要</b>	より質の高い看護を実践するために、様々な看護の概念を学び、看護の本質とは何かについて考える態度を身につけるとともに、看護における倫理の重要性を学ぶ。 また、看護における継続性、多職種との連携・協働の必要性について学ぶ。			
<b>到達目標</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護の機能と役割について理解する。</li> <li>2. 人間のライフサイクルにおける健康の意義を理解する。</li> <li>3. 看護の対象である人間を理解する。</li> <li>4. 保健・医療・福祉システムにおける看護の役割を理解する</li> <li>5. 専門職としての看護の役割を理解する。</li> <li>6. 看護倫理に関する基礎的知識を理解する。</li> </ol>			
<b>授業計画</b>	No.	<b>授業内容</b>	<b>授業方法</b>	<b>備考</b>
	1	看護の基礎「保健師助産師看護師法での看護職の定義」	講義	
	2	看護の特性「看護の特性とは」	講義	
	3 4	看護の歴史～職業としての看護の成り立ち「ナイチンゲールによる近代看護の確立、アメリカ・日本における看護の発展」	講義・GW	
	5 6	健康のとらえ方と国民の健康状態「健康の概念」「健康と病気」	講義	
	7 8	看護の対象「人間の特徴：人間と欲求、ライフステージ、成長と発達」	講義	
	9 10	看護の対象「人間の共通性と個別性」「ライフサイクルと健康」「家族の役割と現代家族の特徴」	講義	
	11	看護の機能と役割「看護の定義」「看護理論と看護過程」	講義	
	12	保健・医療・福祉とは、サービス提供の場、看護の継続性	講義	
	13	看護師としての責務「法的責任と倫理」「看護師の倫理綱領」	講義・GW	
	14	看護の権利とは	講義・GW	
	15	専門職としての看護師「専門職とは」「看護師の専門性とは」	講義	
	<b>評価</b>	筆記試験 90点 レポート 10点		
	<b>参考文献</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 看護学概論,医学書院,</li> <li>2) 手島 恵：看護者の基本的責務,日本看護協会出版会.</li> <li>3) フローレンス・ナイチンゲール：看護覚え書き,現代社.</li> <li>4) 金井一薫：ナイチンゲール看護論入門,現代社.</li> <li>5) 薄井坦子：看護学原論講義,現代社.</li> </ol>		

